

令和3年度事務事業実績評価表

1 事業概要

		課名	保健課	事業No.	130
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始	H18	終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画		6	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
	分野別計画			飯田市子育て応援プラン	
法令・例規等				飯田市不妊治療費助成事業実施要綱	
				飯田市不育症治療費助成事業実施要綱	
事業目的		対象	・特定不妊治療（体外受精・顕微授精）又は不育症治療を受けている夫婦 ・赤ちゃんがほしいと望む夫婦		
		意図	経済的・精神的負担の軽減		

2 事業内容

3年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)
	・特定不妊治療は、1回につきその医療費（自己負担額）の半額（上限10万円）を、1年度あたり2回を限度として助成しました。 ・新たに不妊検査・人工授精（3回まで）についても助成を開始しました。（上限10万円） ・その医療費（自己負担額）の半額（上限5万円）を、1年度あたり2回を限度として助成しました。 ・不妊や不育について心配のある方が、治療の有無にかかわらず相談できるよう相談日を月2日設定し、時間枠を増やしました。		専門相談員謝礼（30回分）				36
			チラシ用消耗品費（用紙、リソグラフィンク代）				0
			不妊治療費助成補助金（特定不妊治療）				12,787
			不妊治療費助成補助金（人工授精）				3,262
			不育症治療費助成補助金				50
			その他の経費				0
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
			計画	実績	計画	実績	
	不妊治療費助成金申請件数	件	90	144			
	不妊・不育相談の利用組数	組	15	15			
	不育症治療費助成金申請件数	件	5	1			
	不妊検査・人工授精治療費助成金申請件数	件	100	48			
3年度決算(千円)	予算額	19,382	特定財源内訳及び補足事項				
	決算額	16,135	(そ) ふるさと寄附金				
	財源の状況	国庫支出金	0				
		県支出金	0				
		地方債	0				
		その他	16,135				
一般財源	0						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	1	2	17	1	19,382	16,135	不妊治療費助成事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		不妊や不育を心配している夫婦の精神的な不安と経済的な負担の軽減につながる支援が必要です。不妊検査と保険適用でなかった人工授精についても助成を開始しましたが、令和4年4月より人工授精や特定不妊治療は保険適用となる部分がありました。しかし、年齢や回数の制限により保険適用とならない対象者がいます。							
上記の課題解決のための有効策		助成制度や、不妊に関する正しい知識について周知します。保険適用後の自己負担分についても助成を継続し、年齢や回数の制限を設けず、保険適用とならない方にも継続して助成します。仕事を続けながら通院できるよう、治療を継続できる環境づくりを進めます。相談体制については、対面相談以外の方法が可能か検討します。							
次年度に向けての取り組み		治療費の助成及び相談日の開設により精神的・経済的負担の軽減を図ります。保険適用後も助成を継続します。不妊相談についてはオンライン等での相談を研究をしていきます。治療を継続しやすい環境について啓発していきます。							